

桜田よしたか物語



昭和24年12月20日
私は柏市正連寺の
農家に生まれました



実家では牛やヤギ
ウサギや鶏など
たくさん動物を
飼っており
エサやりや
乳搾りが日課…

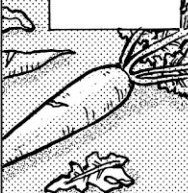
友達とはベーゴマや
メンコ遊びをしたり
川をせき止めて
魚をとったりして

わんぱくに
のびのびと
育ちました



天候に左右されて
思うように
作れないも
かかわらず

理不尽に
買いたたかれる
ことも少なく
ありませんでした



親の農業の
手伝いもよく
しました

米や野菜を収穫すると
それを市場に持っていき
せりかけられる
のですが



受験戦争を意識して友達とはじめに塾に通いはじめました

中学に入ると市内に団地が増えて子どもの数が増え

子ども心に強く疑問に思い

将来は自分で自由にモノを作りたいと思いましたが

なんで自分で作ったモノの値段を自分で決められないんだらう...?

自分は家が裕福ではなかったのに塾に行きたいと思いませんでした

まあいいや!

高校でははじめ柔道部に入ったのですが鎖骨を折るなどケガが多く親に止められ

スポーツ系の部活はあきらめて「政治経済」研究会に入りました

しかし成績はさほど悪くなかったので無事高校に進学できました

県立東葛飾高校

遠く距離の自転車通学

はたまたまたで勉強熱心でせいか

忙しい日々を過ごして

春休みは2ヶ月間休んで

だいたい1ヶ月間休んで

大工のバイトが

アッパレなほど

忙しかった

予備校にありません

行金はいりませんでした

大学は不合格になりました

落ちたか...

夜学でもいけ

から入った

いま中途半端にやめたら一生悔い残すぞ

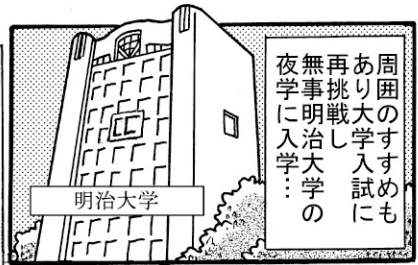
大学なんて今さらだよなあ

あつという間に2年がたってしまいました

桜田建設株式会社

自分の会社を
設立しました

そして25歳の時
独立を決意



昼間は大工の仕事を
して
帰宅して
フロに入って
夜東京に
向かい
勉強をして
また柏に
帰ってくる
どいいう忙しい
日々でしたが



しかし偶然と
いふものは
おもしろいもので
たまに不動産業の
知り合いに会い：
そんならうちの
アパート一棟
建ててみるかい？

独立したときは
本当に緊張
しました
なにせどこからも
仕事をもらう
アテがなかった
からです



棟上げ式
までたった
2か月：
ほったて小屋に
電気を引き
大工友達に
手伝いを頼んで
冬の寒さの中
夜遅くまで
働きました

これから
どうしよう…



三カ月後
頼まれていた
アルバイトは
無事完成しました

資金繰りには
正直いろいろ
苦労も
ありましたが



ありがとうございます
ごさう
ますい

いい仕事
するじゃ
ないか

だんだんと
収入も
安定して
きました

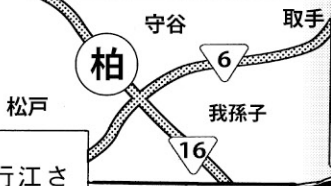


さとうハウス

注文住宅

仕事
やるかい？

それをきっかけに
同級生が声をかけてくれて
注文建築の部で
仕事を依頼されました



仕事が順調に
進み現場を
松戸・柏・
我孫子・取手

さらには
江戸川区や
行徳方面まで
広範囲に
持ちました

30歳のとき柏青年会議所に
入会し地域活動に
参加するようになり

社団法人
柏青年会議所

さらに人脈が
ひろがりました

青年会議所

33歳で
柏青年会議所の
第13代目理事長に
なつてからは
さらに人脈が
ひろがり



大手企業の
大規模プロジェクトの
仕事も自社で
請け負いました



成功している
人たちの
つきあいが
増え

だんだんと自分も
この人たちと
付き合うに
ふさわしい

大きな人間に
ならなくてはと
思うように
なりました



彼らの家を
直接手がけて
いるうちに

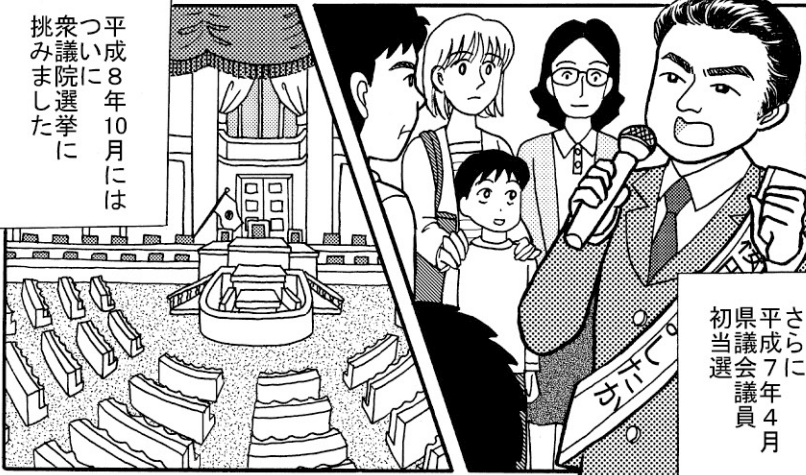
もっと上の
ステージに
行こう!!!



周困のすすめもあり
昭和62年8月
柏市議会議員選挙に
出馬し初当選

さらに
平成7年4月
県議会議員
初当選

平成8年10月には
ついに
衆議院選挙に
挑みました



当時小選挙区
制度が導入され
柏・我孫子・
沼南でも代表を
出すことにな
りました

千葉県第8選挙区
柏・我孫子・沼南



私ももちろん
出たい気持ち
はありました

経験も考えると
時期尚早かとい
う迷いもありまし
た



すでに
ベテランの
先輩議員が
数多くおり

誰が代表に
なっても
おかしくない
状況でした



小選挙区選出議員



しかし
先輩たちが
「若い桜田に
任せよう」と
推薦に回って
くれたことで

最終的に私が
代表として
選ばれる
ことになる

選挙結果は
2位候補である
長浜博行氏
(現環境大臣兼
原子力防災特命
担当大臣)に

ばんざーい!

7千票もの
差をつけて
圧勝しました





年金

厚生労働
委員長の際は
消えた年金
問題の解決に
努力しました

内閣府
副大臣の際は
北海道道州制を
実現する会
会長代行として
特区法案を
とりまとめ



その後も
衆議院議員
選挙では
連続4回の
当選を果たし



橋本龍太郎首相



森 善朗首相

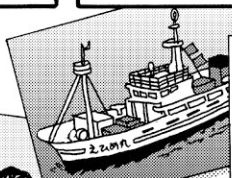


小泉純一郎首相



安倍晋三首相

党の要職に
つくことが
多くなり
ました



えひめ丸事件の
対応や年金特例
法案の採決など

責任が重く
厳しい仕事も
数多くあり
ましたが

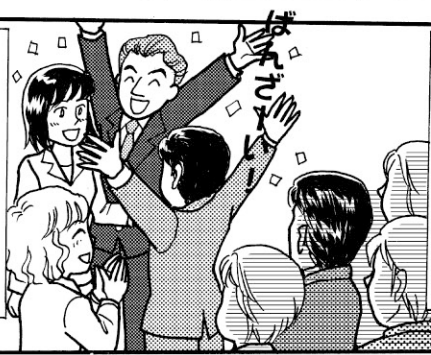


記者会見

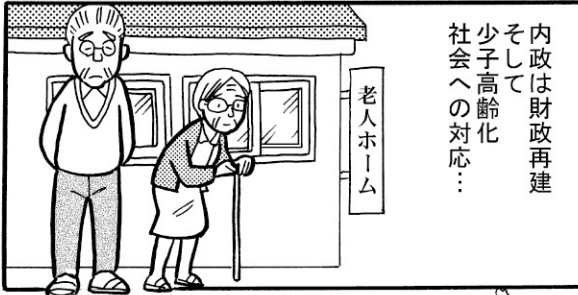


いずれも
誰かがやらねば
という強い
使命感で
務めました

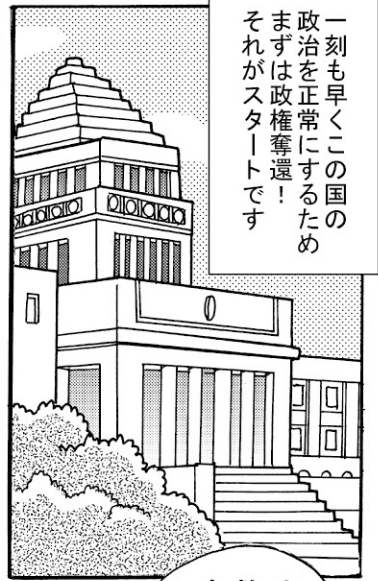
残念ながら
民主党政権に
日本の領土と安全
国民の財産と
くらしを守るために
真剣に立ち向かう
気迫は見られませぬ



ご存じのように
平成21年8月の
衆議院議員選挙で
惜しくも政権の座を
明け渡し現在に
至りますが



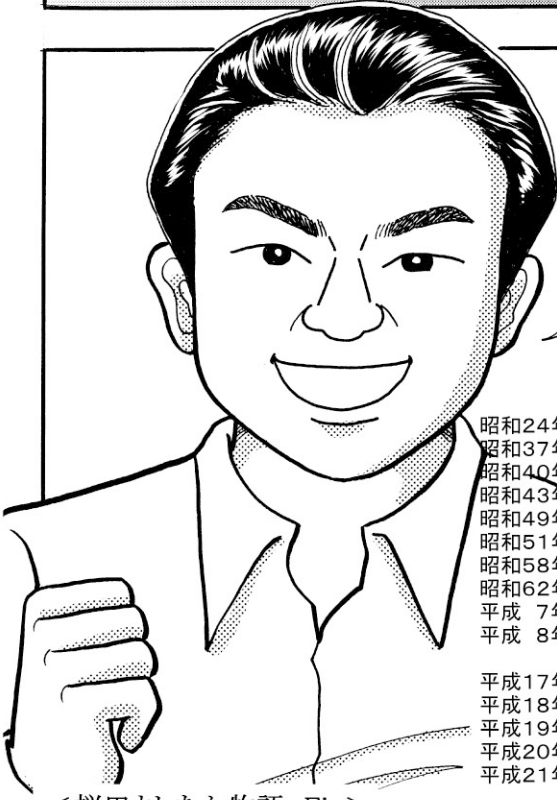
内政は財政再建
そして
少子高齢化
社会への対応：



一刻も早くこの国の
政治を正常にするため
まずは政権奪還！
それがスタートです



外交は
主権をもった
独立国家として
誇り高い国を
つくるのが
使命です



桜田よしたかに
あたれたか
ご支援を
お願いし
ます！

沈みゆく日本を
救うため
全力で戦
います！！

桜田義孝略歴

- 昭和24年12月20日 柏市正連寺に生まれる
- 昭和37年 3月 柏市立田中小学校卒業
- 昭和40年 3月 柏市立田中学校卒業
- 昭和43年 3月 県立東葛飾高等学校卒業
- 昭和49年 3月 明治大学商学部商学科卒業
- 昭和51年 1月 桜田建設(株)創立
- 昭和58年 1月 (社)柏青年会議所第13代理事長就任
- 昭和62年 8月 千葉県柏市議会議員当選(第3位)
- 平成 7年 4月 千葉県議会議員初当選
- 平成 8年10月 衆議院議員総選挙初当選
(以降第4期連続当選)
- 平成17年11月 内閣府経済財政政策金融担当副大臣就任
- 平成18年 9月 衆議院厚生労働委員長就任
- 平成19年 9月 自由民主党政務調査会副会長就任
- 平成20年 8月 自由民主党経済産業部会長就任
- 平成21年 8月 衆議院総選挙落選後、
政権奪還に向け奮闘中